

組織目標評価報告書（平成21年度）

部局名： 工学部

| 組織目標 | | 達成状況(成果) | | |
|--|--|--|--|-----------|
| 教 育 | <p>[工学部改組] 工学部を大括りし幅広い教育を行うための改組を平成23年4月に実施すべく準備を進める。</p> <p>[入試志願者増の取組] 高校生に工学部の情報を提供し興味を強めるために、中四国の国立大学による初めての合同工学部説明会を、岡山大学工学部が主導して開催準備を行う。</p> | <p>[工学部改組] 文部科学省と調整し、届出書(案)を作成したが、文部科学省の対応スケジュールが例年とは異なるものになったため、提出には至らなかった。引き続き22年5月に提出すべく調整中である。</p> <p>[入試志願者増の取組] 9月26日に中四国国立大学工学系学部による合同工学部説明会を開催し、約150名の参加を得た。</p> | | |
| | | 達成度: | 4 | ③ |
| 研 究 | <p>[若手教員の海外派遣の長期化] 若手教員の實力向上のために工学部で実施している短期海外派遣制度の効果増大のための方策を検討する。</p> <p>[外部資金] 外部資金、特に共同研究と委託研究の戦略的な増加を図る。</p> | <p>[若手教員の海外派遣の長期化] 従来は2名で3ヶ月ずつであったものを、海外派遣効果の増大を図るために長期間の派遣(1名で6ヶ月)に変更し、今年度から実施している。</p> <p>[外部資金] 景気低迷期であったが、昨年度比(2月末時点)で、件数では共同研究11%減、受託研究7%増になったものの、金額では共同研究±0%、受託研究27%増、合計では4,100万円増となった。</p> | | |
| | | 達成度: | ④ | 3 |
| 社 会 貢 献 | <p>[高大連携] 高校生に工学部の魅力と技術の重要性を感じさせる工学部出前説明会を、より充実させて多数の高校で開催する。</p> <p>[教員免許更新時の研修] 高校までの教員に対する免許更新時の研修において、理系の授業の必要部分を工学部で担当する。</p> | <p>[高大連携] 工学部出前説明会は、26校に対して実施した。従来担当者によって資料が異なっていたものを、統一した工学部紹介の資料を作成することにより充実を図った。</p> <p>[教員免許更新時の研修] 高校までの教員に対する免許更新時の研修については、理系の授業の必要部分を工学部で担当する予定で準備を整えていたが、希望者が実施予定人数に達しなかったため、今年度は中止となった。</p> | | |
| | | 達成度: | 4 | ③ |
| 客 観 的 指 標 | 事 項 | 前 年 | 今年目標 | 達成状況 |
| | 学部入試倍率 | 2.66 | 前年度の水準を維持する | 2.43 |
| | 大学院充足率 | | | |
| | 科研費申請率 | | | |
| | 科研費採択率 | | | |
| | 共同研究件数 | 103 | 前年度の水準を維持する | 92(2月末まで) |
| | 受託研究件数 | 58 | 前年度の水準を維持する | 62(2月末まで) |
| | 留年・休学・退学者数 | 留年185名, 休学38名, 退学23名 | (今年の状況) 留年195名, 休学50名, 退学24名 (3月25日現在) | |
| 就職率 | 97.30% | | 96.68%(3月25日現在) | |
| <p>【自己評価総括記述欄】※目標及び指標の達成状況について総括し、次年度に向けた改善点等を記載してください。</p> <p>教育改善の取組、研究と社会貢献については、ほぼ目標を達成したとすることができる。しかし、工学部の入試志願者増については未達成で、課題のまま残された。工学部HPをはじめ広報の一層の充実と、小・中・高校生や父母の科学技術への興味関心を高める地道な活動が必要と考える。</p> | | | | |

【達成度】4:非常に優れている 3:良好である 2:概ね良好であるが改善の余地あり 1:不十分であり改善を要する

注)本様式は一般的な学部・研究科用であり、部局の特性に合わせて設定した領域・指標により修正してください。

[組織目標一覧へ](#)